

News Release



小学生からの英語教育と中高の4技能バランス型英語教育を連結させるため 総合教育機関ECCと学校法人麴町学園女子中学校高等学校が交流・連携

- 次期「学習指導要領」の改訂案^{*}が公示され、改めて小学生からの英語教育の重要性が示されています -

※小学校では2020年度、中学校では2021年度から順次導入されます。

総合教育機関の株式会社ECC(本社:大阪市北区、代表取締役社長:山口勝美)と学校法人麴町学園女子中学校高等学校(東京都千代田区、理事長:相川忠洋)は、小学生からの英語教育と中高の4技能バランス型英語(聞く・話す・読む・書く)教育を連結させるための交流・連携を実施します。これはそれぞれの教育理念を相互補完し、近代的なセンスと国際的な感覚を持った、社会において実際に活躍でき得る有用な人材を育成しようとするためのものです。2017年3月31日に文部科学省から次期「学習指導要領」の改訂案が告示され、改めて小学生からの英語教育の重要性が示されています。そこで民間の教育機関として、長年にわたり英語・英会話教育普及に貢献してきたECCと、次の時代を見据えた英語・国際理解教育を実施している学校法人麴町学園女子中学校高等学校が共鳴し、今回の交流・連携を実施する運びとなりました。

【交流・連携に関するイベントについて】

『ECCジュニア生向けオープンキャンパス』(開催時期未定)と『ECCジュニアホームティーチャー向け麴町学園学校説明会』(5月13日開催予定)を実施します。

- ・ECCジュニアとは株式会社ECCが提供する、幼児、小学生、中学生の英語・英会話教室サービスの名称です
- ・ECCジュニアホームティーチャーとは自宅や貸会場で子どもたちに英語などを教え、教室を運営する先生のことを指します



■株式会社ECC概要

ECCは1962年創業以来、総合教育・生涯学習機関として様々な教育活動を展開。50有余年に亘る実績と信頼を強みに持ち、外国語教育市場でシェアNo.1^{*}の企業です。幼児からシニア世代までそれぞれの目的を実現する独自のカリキュラムや教材を導入し、確かな成果を生み出しています。語学教育を通じて、時代にあった“真の国際人”としての資質を兼ね備えた人材を育てることがECCの使命です。 ※「語学ビジネス徹底調査レポート2016」矢野経済研究所

■学校法人麴町学園女子中学校高等学校概要

1905年創立以来、「聡明・端正」の校訓のもと、自立を促す教育を実践。教育目標は、多様化する社会に対応できる能力の「みらい型学力」を身につけること。そのため「みらい科」やグローバルな人材を育成するための各種プログラムを展開。また英語4技能を身につけ、使える英語を習得させるために「英語教育大改革」を実施。さらに東洋大学に進学できる高大連携コースを高校に新設。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ECC 総合研究所・マーケティング本部 広告広報部 担当: 東出

Tel: 06-6352-0148 Fax: 06-6352-0138 Mail: kouhou@ecc.co.jp (受付: 月~金 10:00~19:00)